



平成 28 年 7 月 1 日

〔照会先〕

埼玉労働局職業安定部

職業安定課長 進藤 容子

課長補佐 小室 幸士

電話番号 048 (600) 6208

## 埼玉労働局と地方公共団体による一体的実施事業の実績について

### ～ 約 2,350 人の生活困窮者の就職を実現 ～

埼玉労働局（局長 田畑 一雄）では、希望する自治体において、市や町の福祉サービス等とハローワークの職業相談・職業紹介等を一体的に提供し、生活保護受給者等のいわゆる生活困窮者の方をはじめとした様々な方の職業的自立を支援する取組（一体的実施事業）を展開しています。

これまで、平成 23 年度中に全国に先駆けてスタートした志木市をはじめ、秩父市、所沢市、川口市、さいたま市、平成 24 年度から寄居町、川越市、鴻巣市、平成 27 年度には草加市を加え、現在は 8 市 1 町において事業を展開しております。

平成 27 年度においては、5,219 人の方々が就職を実現し、このうち生活困窮者の方々が 2,348 人（うち紹介就職者数 1,594 人）を占めています。（資料 1 参照）

また、それぞれの取組においては、おおむね目標を上回る実績となるなど、着実に成果を上げているところです。（資料 2 参照）

今年度については、引き続き、上記 8 市 1 町の地方公共団体と一体となった支援に取り組んでまいります。

なお、上記以外の地方公共団体に対しては、平成 25 年度より巡回相談を実施しております。

平成27年度 一体的実施施設における支援実績

資料1

	志 木 市			秩 父 市			所 沢 市			川 口 市			寄 居 町			川 越 市		
	就職件数 (計)	うち一体的 実施施設 における 紹介就職	その他 (自己 就職等)	就職件数 (計)	うち一体的 実施施設 における 紹介就職	その他 (自己 就職等)	就職件数 (計)	うち一体的 実施施設 における 紹介就職	その他 (自己 就職等)	就職件数 (計)	うち一体的 実施施設 における 紹介就職	その他 (自己 就職等)	就職件数 (計)	うち一体的 実施施設 における 紹介就職	その他 (自己 就職等)	就職件数 (計)	うち一体的 実施施設 における 紹介就職	その他 (自己 就職等)
生活保護受給者	43	28	15	0	0	0	151	83	68	249	160	89	0	0	0	89	75	14
児童扶養 手当受給者	21	16	5	0	0	0	66	38	28	12	7	5	0	0	0	3	3	0
住宅手当受給者	1	1	0	0	0	0	1	1	0	11	9	2	0	0	0	0	0	0
そ の 他	4	3	1	0	0	0	12	10	2	128	110	18	0	0	0	5	3	2
生活困窮者合計	69	48	21	0	0	0	230	132	98	400	286	114	0	0	0	97	81	16
生活 困窮者 以外	障害者	29	28	1	0	0	0	0	0	0	0	0	26	24	2	4	3	0
	その他	347	347	0	512	506	6	1	1	0	0	0	382	382	0	307	307	1
合 計	445	423	22	512	506	6	231	133	98	400	286	114	408	406	2	408	391	17
	鴻 巣 市			草 加 市														
	就職件数 (計)	うち一体的 実施施設 における 紹介就職	その他 (自己 就職等)	就職件数 (計)	うち一体的 実施施設 における 紹介就職	その他 (自己 就職等)												
生活保護受給者	8	7	1	137	91	46												
児童扶養 手当受給者	0	0	0	6	3	3												
住宅手当受給者	0	0	0	5	4	1												
そ の 他	0	0	0	9	9	0												
生活困窮者合計	8	7	1	157	107	50												
生活 困窮者 以外	障害者	28	17	11	0	0												
	その他	482	452	30	0	0												
合 計	518	476	42	157	107	50												

平成27年度 一体的実施施設における支援実績

資料1

		さいたま市																	
		ジョブスポット大宮			ジョブスポット岩槻			ジョブスポット浦和			ジョブスポット見沼			ジョブスポット南			ジョブスポット桜		
		就職件数 (計)	うち一体的 実施施設 における 紹介就職	その他 (自己 就職等)	就職件数 (計)	うち一体的 実施施設 における 紹介就職	その他 (自己 就職等)	就職件数 (計)	うち一体的 実施施設 における 紹介就職	その他 (自己 就職等)	就職件数 (計)	うち一体的 実施施設 における 紹介就職	その他 (自己 就職等)	就職件数 (計)	うち一体的 実施施設 における 紹介就職	その他 (自己 就職等)	就職件数 (計)	うち一体的 実施施設 における 紹介就職	その他 (自己 就職等)
生活保護受給者		111	87	24	113	79	34	214	165	49	161	109	52	121	73	48	160	91	69
児童扶養 手当受給者		0	0	0	2	2	0	1	0	1	2	2	0	3	1	2	5	2	3
住宅手当受給者		2	2	0	0	0	0	3	2	1	9	7	2	4	1	3	10	3	7
その他		27	26	1	19	14	5	20	15	5	15	8	7	34	14	20	11	6	5
生活困窮者合計		140	115	25	134	95	39	238	182	56	187	126	61	162	89	73	186	102	84
生活 困窮者 以外	障害者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		140	115	25	134	95	39	238	182	56	187	126	61	162	89	73	186	102	84
		さいたま市															さいたま市合計		
		ジョブスポット緑			ジョブスポット北			ジョブスポット西			ジョブスポット中央			ふるさとハローワーク					
		就職件数 (計)	うち一体的 実施施設 における 紹介就職	その他 (自己 就職等)	就職件数 (計)	うち一体的 実施施設 における 紹介就職	その他 (自己 就職等)	就職件数 (計)	うち一体的 実施施設 における 紹介就職	その他 (自己 就職等)	就職件数 (計)	うち一体的 実施施設 における 紹介就職	その他 (自己 就職等)	就職件数 (計)	うち一体的 実施施設 における 紹介就職	その他 (自己 就職等)			
生活保護受給者		88	62	26	107	70	37	41	28	13	40	29	11	0	0	0	1,156	793	363
児童扶養 手当受給者		2	0	2	5	2	3	0	0	0	3	3	0	0	0	0	23	12	11
住宅手当受給者		9	6	3	3	2	1	0	0	0	3	0	3	0	0	0	43	23	20
その他		18	7	11	14	9	5	3	2	1	4	4	0	0	0	0	165	105	60
生活困窮者合計		117	75	42	129	83	46	44	30	14	50	36	14	0	0	0	1,387	933	454
生活 困窮者 以外	障害者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	753	606	147	753	606	147
合計		117	75	42	129	83	46	44	30	14	50	36	14	753	606	147	2,140	1,539	601

合計		
就職件数 (計)	うち一体的 実施施設 における 紹介就職	その他 (自己 就職等)
1,833	1,237	596
131	79	52
61	38	23
323	240	83
2,348	1,594	754
87	72	14
2,784	2,601	184
5,219	4,267	952

	目 標 項 目	目 標 値	取組実績（平成28年3月末現在）
志木市	一般求職者に対する職業相談・職業紹介	紹介就職 年300件以上	紹介就職 423件
	障害者に対する就労相談	就労相談 年600件以上	就労相談 696件
	障害者に対する職業相談・職業紹介	就職 うち紹介就職5件以上	就職 28件 うち紹介就職 28件
	生活困窮者に対する職業相談・職業紹介	就職 うち紹介就職35件以上	就職 69件 うち紹介就職 48件
秩父市	一般求職者に対する職業相談・職業紹介	紹介就職 年475件以上	紹介就職 506件
	内職相談・あっせん	内職あっせんによる結合 年70件以上	結合 91件
所沢市	生活困窮者に対する職業相談・職業紹介	就職 年161件以上 うち紹介就職117件以上	就職 231件 うち紹介就職 133件
	若年者を対象とする就職面接会の実施	就職面接会の開催 年3回 参加者延べ80人以上	開催 4回 参加者 81人 就職 2件
川口市	生活困窮者に対する職業相談・職業紹介	就職 年304件以上 うち紹介就職213件以上	就職 400件 うち紹介就職 286件
	就職支援セミナーの実施	就職支援セミナーの開催 年2回以上	開催 2回 参加者 41人
さいたま市	生活困窮者に対する職業相談・職業紹介	支援対象者数 年2,000人以上 就職 年900件以上 うち紹介就職700件以上 ※市内各施設による合計	支援対象者数 2,135人 就職 1,387件 うち紹介就職 933件
	生活困窮者を対象とする就職支援セミナーの実施	就職支援セミナーの開催 各施設年3回以上 ※合計24回以上	開催 29回 参加者 135人
	一般求職者に対する職業相談・職業紹介	就職650件以上 うち紹介就職560件以上	就職 753件 うち紹介就職 606件
	就職面接会の実施	就職面接会の開催 年2回 参加求職者 270人以上 就職 25件以上	開催 3回 参加者 163人 就職 23件
寄居町	職業相談・職業紹介	紹介就職 年360件以上	紹介就職 406件
	就職支援セミナーの実施	就職支援セミナーの開催 年6回以上	開催 6回 参加者 237人
	就職面接会の実施	就職面接会の開催 年1回以上	開催 1回 参加者 33人
川越市	一般求職者・生活困窮者等に対する職業相談・職業紹介	紹介就職 年360件以上 うち生活困窮者等 年60件以上	紹介就職 391件 うち生活困窮者等 81件
	就職支援セミナーの実施	就職支援セミナーの開催 年36回以上（月3回以上）	開催 83回
	就職面接会の実施	就職面接会の開催 年4回以上	開催 4回
鴻巣市	求職者に対する職業相談・職業紹介	紹介就職（障害者、生活困窮者含む） 年460件以上 障害者就職 年24件以上 生活困窮者就職 年24件以上	紹介就職（障害者、生活困窮者含む） 476件 障害者就職 28件 生活困窮者就職 8件
	就職支援セミナーの実施	就職支援セミナーの開催 年6回以上	開催 6回
	就職面接会の実施	就職面接会の開催（ミニ面接会含む） 年2回以上	開催 2回
	内職相談・あっせん	内職あっせん 年36件以上	あっせん 121件
草加市	生活困窮者に対する職業相談・職業紹介	支援対象者 年170人以上 就職 年94件以上 うち紹介就職56件以上	支援対象者 189人 就職 157件 うち紹介就職 107件

# 一体的実施事業による就職成功例

男性：60代 ・希望職種：土木作業 ・直近の雇用形態：パート（平成22年に離職後は就労無し）  
→ 生活保護受給 5年3ヶ月 CWの要請で支援を開始

## ① 抱える課題

・単身世帯。土木現場の作業員として20年以上就労したが、腰を痛めて離職。離職と同時に生活保護を受給開始、前職の会社寮にそのまま居住している。現在の年齢・身体状況等を考慮すると土木作業への復帰は厳しいと思われるが、転職すると居住している会社寮から出なくてはならないため、身動きがとれないまま無職期間が5年以上と長期化している状態。

## ② 支援内容・ポイント・経過

・支援開始後の早い段階で本人の希望を見極め「自立」という目標に向けて関係機関と丁寧に連携しながら求職活動を進めていったことが功を奏したケースである。相談窓口で本人の不安を取り除きながら自立プランを計画し、ケースワーカーは保証人に必要な身内の存否確認やアパート手配に動き、社会福祉協議会では就労に必要な物品購入費用の貸付を受けた。また、採用が決まった事業所に現状の理解を得て、転居先決定まで（約1ヶ月）就労を待って頂いたことも大きかった。

## ③ 結果

・警備業 交通誘導警備員 パート 月給：約160,000円  
支援期間4ヶ月 H28年1月に会社寮からアパートへ転居、2月に生活保護廃止

## ④ ハローワークの担当者の所感

・無職期間が長期化しており年齢も高齢、窓口では体調不良を理由に「就労は無理」と訴えていたことから支援開始当初は困難なケースと思われた。就労を阻む問題を整理したところ「寮を出たいが諦めている」という希望が判明。同年代の支援対象者が自立した事例を提示しながら、自立に向けたスケジュールを丁寧に構築し不安を取り除くことに時間をかけた。本人が自立を実現可能なことと受け止められるようになったことが就労意欲向上・積極的活動へと繋がり、良い結果が出た。

# 一体的実施事業による就職成功例

男性：50代 ・希望職種：工場作業 ・直近の雇用形態：アルバイト  
→ 生活保護受給 8年8ヶ月 CWの要請で支援を開始

## ① 抱える課題

・単身世帯。高校卒業後、アルバイトの延長のまま社会に出て、転職を繰り返す。義父の経営する工場  
で漸く定職に就くが、離婚後、転職。その後も体調不良で継続した就労ができず、40代後半に入院する  
が、医療費支払いも困難により、生活保護の申請受給となった。受給後は引きこもりがちで、就職活  
動もほとんど行ってこなかった。

## ② 支援内容・ポイント・経過

・いざ就労について考えると『自立できる、経験のある仕事』しかイメージできず、20万円前後の工  
場勤務に絞った条件で支援スタートした。しかし、9年近いブランクで自己効力感は低く、応募に踏み  
切れないまま知人の紹介などの曖昧な話を面談でし続けた。50代後半のフルタイム就労の難しさと1  
日も早くブランクを断ち切る就労の必要性を根気よく説き、交通警備職を週数日の勤務条件からなら  
と漸く受け入れ、応募採用となった。

## ③ 結果

・警備保障会社 交通誘導警備 日給 8,000円  
支援期間4ヶ月 就労3か月で保護廃止となり自立

## ④ ハローワークの担当者の所感

・常に不満を抱え、自分の気持ちを理解して欲しいと訴える依存性の強い性格で、当初はとにかく傾聴  
に徹したが、信頼関係ができたところで叱咤激励をするようにした。就労後も愚痴をこぼしに来たが、  
就労先の人事担当者が相談相手となってくれたこともあり、本人も仕事が楽しいと言うまでになった。  
結果、交通警備職で週5日勤務を続け、自立に至った。

# 一体的実施事業による就職成功例

男性：40代 ・希望職種：設備管理 ・直近の雇用形態：パート  
→ 生活保護受給 13年8ヶ月 CWの要請で支援を開始

## ① 抱える課題

・母と二人世帯。小学校高学年からいじめを受け登校拒否、引きこもりは中学まで続き、進学した定時制高校も半年で中退。その後はフリーターで職を転々とするが、28歳から社会恐怖症で14年間引きこもっていた。回復傾向にあった42歳で清掃のパート職を始めて社会復帰。将来を考えフルタイムに転職して自立をしたいとなったが、自分の経歴で採用される仕事があるか不安を抱えて来所した。

## ② 支援内容・ポイント・経過

・来所当初は、資格や技術を取得してキャリアを積み、安定した将来設計をしたいと希望。職業訓練での電気工事士や介護職員初任者研修資格取得に興味を持ち、前向きな姿勢を評価して担当窓口を案内した。しかし、自身の年齢や適性、本当にしたい仕事なのかを自問し、志が持てないという自己理解に至り、改めて即戦力として評価されたいという気持ちに寄り添い、支援し結果を得た。

## ③ 結果

・設備管理、清掃事業会社      ビル清掃スタッフ      契約社員      月額 178,900円  
支援期間2ヶ月      就労2か月程度の状況を見て保護廃止予定

## ④ ハローワークの担当者の所感

・14年間の引きこもりから自立を目指すまでの変化は、1年3か月の清掃パート職場の同僚達との関係から生来のコミュニケーション能力の気づきなど自己効力感を培った結果だった。自分には正社員採用は無理だと思いますか？という一言から始まった支援だったが、感じた人柄、仕事に対する意欲を評価し、それを採用面接できちんと表現できるよう気持ちを支えた（正社員登用制度あり求人採用）。

# 一体的実施事業による就職成功例

女性：40代 ・希望職種：安定したフルタイム職 ・直近の雇用形態：パート

→ 児童扶養手当受給中 育児手当現況届会場の臨時就労相談窓口からの案内で来所し支援開始

## ① 抱える課題

・母子家庭の母。娘と二人世帯。現職はスーパーの鮮魚部門で一連の作業を任されているが、シフトもあいまいで収入が安定せず、生活もぎりぎりの状況。娘も高校を卒業するので、これから先の自分のことを考え、やりがいがあり長期的にキャリアアップできる仕事に転職すべきではないかと漠然と考えるようになった。ただ、自分が何ができるのか、何がしたいのか、自己理解が十分でない。

## ② 支援内容・ポイント・経過

・接客に対して自己効力感があることから販売職でという気持ちがあったが、年齢や先の展望から厳しいと感じ、結局躊躇して求人も選べなかった。傾聴の過程でマッチするのではと感じた、人に接し感謝される仕事として介護職を提案した。そのやりがいの大きさや経験と資格取得で長期的にキャリアアップできる仕事として理解と関心を深め、施設で働きながら無料で介護資格を取得できる雇用推進事業制度の募集に応募することを決意。面接選考も通り、講座の受講、施設での研修実習をスタートした。

## ③ 結果

・介護施設の介護職員 約3か月の実習(紹介予定派遣)後、双方合意のもと正規雇用予定  
支援期間2ヶ月半

## ④ ハローワークの担当者の所感

・職務経歴書作成の過程で、人と接し感謝されることがこれまで仕事のモチベーションになっていたことを改めて自己理解した。また、介護職はかねてから関心はあったが、過酷な仕事環境というイメージもあり、自分に適性があるのか自信がなかったが、介護職に進んだ方の事例説明や今回提案した制度が働きながら資格を取れ、すぐ現場で自分の適性について体感できることが背中を押し、結果に導いた。



# 一体的実施事業による就職成功例

男性：10代 ・希望職種：倉庫作業、データ入力 ・ひきこもり3年全く働いた事がない  
→ 生活保護受給 3年3ヶ月 CWの要請で支援を開始

## ① 抱える課題

・その他世帯。母親と同居。両親は離婚。母親は働いていたが病気による入院により、生活保護受給世帯となった。高校1年で中退。理由は学校に行くのが息苦しくなった為との事。その後3年間ずっとひきこもり朝から深夜までゲームをやって過ごしていた。アルバイト等も含め全く働いた事がない。

## ② 支援内容・ポイント・経過

・どんな仕事をやりたいか、どんな風に働きたいか明確化されておらず、自己理解、職業・仕事理解に乏しく意欲も低かった。VRTカード（職業興味検査）を実施。結果はC（慣習的領域の職業）と出て、これからの職業人生設計に参考にする様話をする。スタート時点の今がいかにかの理解を促す事で就職意欲を上げていった。母親が病気で倒れてしまった事がきっかけで本人が気づき出した。市役所のCW・支援員さんが求職者をHWに連れて来て下さった事が就職に結び付いた。

## ③ 結果

・食品製造・卸・販売会社 物流倉庫作業員 パート 月給152,000円  
支援期間1ヶ月半 4月1日付け保護廃止

## ④ ハローワークの担当者の所感

・求職者は大人しく自分からは話してこない。安心して相談できる雰囲気作りから始め、じっくり話を聴いて一緒に求人を捜して行く事とした。全く働いた事がない若年者には教えてあげたい事が盛沢山。特に未就労の質問があった時には、“素直な心でありのままを話す”よう指導。それを実行した事で採用を頂きました。労働を通して初めての社会参加を受け入れて下さった貴社に心より感謝致します。

# 市長：藤本 正人

自治体：埼玉県所沢市（人口：約34万人）



## 市長のコメント：

- 本市では、平成23年9月に市役所生活福祉課窓口の一面に設置した「福祉・就労連携支援コーナー」において、ハローワークの相談員が職業相談や職業紹介を行うとともに、生活保護の担当ケースワーカーと連携し、生活保護受給者や生活保護相談者に対する自立のための支援をワンストップで行っています。また、就労意欲があるにもかかわらず、就職に結びつかない若年者への就職支援の必要性から、ハローワークと共同で「若年者就職応援フェア」を開催しています。
- 本市における生活保護世帯の増加率は、ピーク時と比較して徐々に鈍化しているとはいえ、生活保護世帯数については、毎年増えています。このような状況の中、「福祉・就労連携支援コーナー」の設置により、短期間での集中的な就労支援が可能となり、職業紹介や就職の状況等をケースワーカーが直接把握できるため、自立に向け積極的な支援を行っています。
- 今後ともハローワークとの連携を密にし、支援対象者が早期に自立できる就労支援の取り組みを続けていきたいと考えています。

# 一体的実施事業に対する地方公共団体の評価

## 【秩父市】

「ジョブプラザちちぶ」において一体的支援を行うことにより、市担当者とハローワーク担当者との連携がとりやすく情報の共有が図られ、きめ細やかな支援を行うことができ、住民サービスの向上、促進が図られている。

今後も継続して実施していきたい。

## 【寄居町】

「よりいジョブセンター」は相談から就職まで、ほぼ全ての就労支援がワンストップ化されており、業務の効率化が図られている。

利用者からは、「親切で丁寧な対応」等好評を得ており、住民サービスに貢献している。

今後も継続して実施していきたい。

## 【さいたま市】

「ふるさとハローワーク」においては、国の職業相談等と市実施事業であるキャリア・コンサルティングや内職等相談との連携を効果的に図ることにより、求職者に対しきめ細やかな支援が実施できている。

各ジョブスポット窓口においては、情報共有、連携が図られ、生活保護受給者等の就労支援に成果をあげている。また、新たにジョブスポット（西、中央）二か所の設置により支援強化が図られた。

## 【所沢市】

「福祉・就労連携支援コーナー」の設置により、ハローワークと市担当者ととの連携が取りやすく情報共有が図られることで、利用者の求職活動状況等を直接把握することができ、就労支援に成果をあげている。

## 【川越市】

ハローワークと市担当者の定期的、必要に応じた会議を開催することにより、連携を強化し、情報の共有を図ることで、きめ細やかな支援により、目標を上回る成果を得ることができた。

## 【志木市】

「ジョブスポットしき就労支援センター」での一体的支援により、求職者の利便性の向上や効率的な就労活動に繋がる行政サービスが図れている。

また、ハローワークと市担当者の連携、情報共有を図ることで、就労支援に成果をあげている。

## 一体的実施事業施設一覧

平成 28 年 6 月 20 日現在

自治体名	志木市
施設名称	ジョブスポットしき
開所日	平成 23 年 6 月 20 日
支援対象者	【職業紹介コーナー】 対象者の限定はしていない（市外在住の方も利用可能） 【就労支援センター】 志木市に在住する生活保護受給者、住居確保給付金受給者、母子家庭の母等の生活困窮者、障がい者
利用案内	利用時間：平日 9:00～17:00 休所日：土曜・日曜・祝日・年末年始
所在地等	〒353-0002 志木市中宗岡 1-1-1 志木市役所 1 階 ☎【職業紹介コーナー】048-473-1069 ☎【就労支援センター】048-473-1464

自治体名	秩父市
施設名称	ジョブプラザちちぶ
開所日	平成 23 年 7 月 1 日
支援対象者	対象者の限定はしていない（市外在住の方も利用可能）
利用案内	利用時間：平日 9:00～17:00 ※秩父市が実施する内職相談は平日 9:00～16:00 休所日：土曜・日曜・祝日・年末年始
所在地等	〒368-0046 秩父市宮側町 1-7 秩父地域地場産業振興センター 3 階 ☎0494-24-5222

自治体名	所沢市
施設名称	所沢市福祉・就労連携支援コーナー
開所日	平成 23 年 9 月 1 日
支援対象者	所沢市に在住する生活保護受給者、住居確保給付金受給者、母子家庭の母等の生活困窮者など
利用案内	利用時間：平日 9:00～17:00 休所日：土曜・日曜・祝日・年末年始
所在地等	〒359-8501 所沢市並木 1-1-1 所沢市役所高層棟 2 階 ☎04-2998-9201

自治体名	川口市
施設名称	川口市就労支援コーナー
開所日	平成 23 年 12 月 1 日
支援対象者	川口市に在住する生活保護受給者、住居確保給付金受給者、母子家庭の母等の生活困窮者など
利用案内	利用時間：平日 9:00～17:00 休所日：土曜・日曜・祝日・年末年始
所在地等	〒332-8601 川口市中青木 1-5-1 川口市役所第二庁舎 2 階 ☎048-259-9009

自治体名	さいたま市
施設名称	【ジョブスポット西・ジョブスポット北・ジョブスポット大宮・ジョブスポット見沼・ジョブスポット中央・ジョブスポット桜・ジョブスポット浦和・ジョブスポット南・ジョブスポット緑・ジョブスポット岩槻】 【さいたま市ふるさとハローワーク】
開所日	【ジョブスポット浦和・大宮・岩槻】平成24年3月1日 【ジョブスポット見沼】平成25年10月1日 【ジョブスポット南・北】平成26年7月1日 【ジョブスポット桜・緑】平成26年8月1日 【ジョブスポット西・中央】平成27年8月3日 【さいたま市ふるさとハローワーク】平成24年4月1日
支援対象者	【ジョブスポット西】 さいたま市西区に在住する生活保護受給者、住居確保給付金受給者など 【ジョブスポット北】 さいたま市北区に在住する生活保護受給者、住居確保給付金受給者など 【ジョブスポット大宮】 さいたま市大宮区に在住する生活保護受給者、住居確保給付金受給者など 【ジョブスポット見沼】 さいたま市見沼区に在住する生活保護受給者、住居確保給付金受給者など 【ジョブスポット中央】 さいたま市中央区に在住する生活保護受給者、住居確保給付金受給者など 【ジョブスポット桜】 さいたま市桜区に在住する生活保護受給者、住居確保給付金受給者など 【ジョブスポット浦和】 さいたま市浦和区に在住する生活保護受給者、住居確保給付金受給者など 【ジョブスポット南】 さいたま市南区に在住する生活保護受給者、住居確保給付金受給者など 【ジョブスポット緑】 さいたま市緑区に在住する生活保護受給者、住居確保給付金受給者など 【ジョブスポット岩槻】 さいたま市岩槻区に在住する生活保護受給者、住居確保給付金受給者など 【さいたま市ふるさとハローワーク】 子育て世代をはじめとする求職者全般（市外在住の方も利用可能） ※さいたま市が実施する内職等相談はさいたま市に在住する方
利用案内	【各ジョブスポットとも】 利用時間：平日9:00～17:00 休所日：土曜・日曜・祝日・年末年始 【さいたま市ふるさとハローワーク】 利用時間：平日9:00～17:00 ※さいたま市が実施する内職等相談及びキャリア・コンサルティングは平日9:00～17:00 休所日：土曜・日曜・祝日・年末年始
所在地等	【ジョブスポット西】 〒331-0047 さいたま市西区指扇 3743 西区役所 2階 ☎048-620-2721 【ジョブスポット北】 〒331-0812 さいたま市北区宮原町 1-852-1 北区役所 1階 ☎048-669-6005

<p>【ジョブスポット大宮】 〒330-0846 さいたま市大宮区大門町 3-1 大宮区役所東館 1 階 ☎048-646-3286</p> <p>【ジョブスポット見沼】 〒337-0052 さいたま市見沼区堀崎町 12-36 見沼区役所 2 階 ☎048-681-6056</p> <p>【ジョブスポット中央】 〒338-8686 さいたま市中央区下落合 5-7-10 中央区役所本館 2 階 ☎048-840-6090</p> <p>【ジョブスポット桜】 〒338-8586 さいたま市桜区道場 4-3-1 桜区役所 1 階 ☎048-856-6260</p> <p>【ジョブスポット浦和】 〒330-0061 さいたま市浦和区常盤 6-4-4 浦和区役所 1 階 ☎048-829-6126</p> <p>【ジョブスポット南】 〒336-8586 さいたま市南区别所 7-20-1 南区役所 5 階 ☎048-844-7227</p> <p>【ジョブスポット緑】 〒336-8587 さいたま市緑区大字中尾 975-1 緑区役所 2 階 ☎048-712-1168</p> <p>【ジョブスポット岩槻】 〒339-0057 さいたま市岩槻区本町 3-2-5 岩槻区役所ワッツ東館 3 階 ☎048-790-0205</p> <p>【さいたま市ふるさとハローワーク】 〒330-0074 さいたま市浦和区北浦和 3-3-1 北浦和インフォメーションセンター（レッズスクエア 1 階） ☎048-755-9211</p>
---

自治体名	寄居町
施設名称	よりのジョブセンター
開所日	平成 24 年 9 月 3 日
支援対象者	対象者の限定はしていない（市外在住の方も利用可能） ※寄居町が実施する内職相談は寄居町に在住する方
利用案内	利用時間：平日 9:00～17:00 ※寄居町が実施する内職相談は毎週 火・金曜日の 9:00～16:00 休所日：土曜・日曜・祝日・年末年始
所在地等	〒369-1292 大里郡寄居町大字寄居 1180-1 寄居町役場 2 階 ☎048-586-1331

自治体名	川越市
施設名称	川越しごと支援センター
開所日	平成 24 年 10 月 1 日
支援対象者	対象者の限定はしていない（市外在住の方も利用可能）
利用案内	利用時間：平日 9:00～17:00 休所日：土曜・日曜・祝日・年末年始
所在地等	〒350-0053 川越市郭町 1-19-6 ☎049-227-5775

自治体名	鴻巣市
施設名称	ジョブサポートこうのす
開所日	平成25年1月7日
支援対象者	【就労支援センター】 対象者の限定はしていない（市外在住の方も利用可能） 【障がい者就労支援センター】 鴻巣市に在住する障がい者
利用案内	利用時間：平日9:00～17:00 休所日：土曜・日曜・祝日・年末年始
所在地等	〒365-0038 鴻巣市本町1-2-1 エルミこうのすアネックスビル3階 ☎【就労支援センター】048-577-3517 ☎【障がい者就労支援センター】048-577-3518

自治体名	草加市
施設名称	ジョブスポット草加
開所日	平成27年6月23日
支援対象者	草加市に在住する生活保護受給者、児童扶養手当受給者、住居確保給付金受給者、及び生活困窮者自立支援法に基づく自立相談支援事業による支援を受けている生活困窮者等
利用案内	利用時間：平日9:00～17:00 休所日：土曜・日曜・祝日・年末年始
所在地等	〒340-0015 草加市高砂1-7-36 NTT東日本草加ビル1階 ☎048-922-0186